

# SNMP

概要・基本設定 . . . . .	2
基本設定 . . . . .	2
その他 . . . . .	3
コマンドリファレンス編 . . . . .	5
機能別コマンド索引 . . . . .	5
ADD SNMP COMMUNITY . . . . .	6
CREATE SNMP COMMUNITY . . . . .	8
DELETE SNMP COMMUNITY . . . . .	11
DESTROY SNMP COMMUNITY . . . . .	13
DISABLE INTERFACE LINKTRAP . . . . .	15
DISABLE SNMP . . . . .	16
DISABLE SNMP COMMUNITY . . . . .	17
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP . . . . .	18
DISABLE SNMP TRAP . . . . .	19
ENABLE INTERFACE LINKTRAP . . . . .	21
ENABLE SNMP . . . . .	22
ENABLE SNMP COMMUNITY . . . . .	23
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP . . . . .	24
ENABLE SNMP TRAP . . . . .	25
SET SNMP COMMUNITY . . . . .	27
SET SNMP LISTENPORT . . . . .	29
SET SNMPTRAP LISTENPORT . . . . .	30
SHOW INTERFACE . . . . .	31
SHOW SNMP . . . . .	35
SHOW SNMP COMMUNITY . . . . .	36
SHOW SNMP TRAP . . . . .	39

## 概要・基本設定

本製品は、ネットワーク管理プロトコル SNMP ( Simple Network Management Protocol ) のバージョン 1 ( SNMPv1 ) とバージョン 2c ( SNMPv2c ) に対応しています。

## 基本設定

ここでは、SNMP 機能を利用するために必要な最小限の設定を紹介します。以下の例では、IP の設定は終わっているものとします。

SNMP コミュニティー	viewers ( 読み出しのみ )
SNMP 管理ステーションの IP アドレス	192.168.11.5
SNMP トラップホストの IP アドレス	192.168.11.5
コミュニティ「viewers」のトラップの送信	有効

表 1:

1. SNMP エージェントを有効にします。

```
ENABLE SNMP ↵
```

2. CREATE SNMP COMMUNITY コマンド ( 8 ページ ) で、SNMP コミュニティーを作成します。  
ここでは、読み出し専用のコミュニティ「viewers」を作成します。また、認証トラップをオンにして、不正な SNMP アクセスに対してトラップを発生するように設定します。

```
CREATE SNMP COMMUNITY=viewers ACCESS=READ TRAPHOST=192.168.11.5  
MANAGER=192.168.11.5 TRAP=AUTHENTICATION ↵
```

✎ コミュニティー名は表示のみ大文字と小文字を区別します。

✎ コミュニティー名は SNMP においてパスワードのような役割を果たしますので注意が必要です。書き込み権限のあるコミュニティを作成した場合、コミュニティ名を使用して、スイッチの設定を外部から変更されてしまう可能性があります。

✎ 多くのネットワーク機器や SNMP マネージャーソフトには、慣例として読み出し権限のみを持つコミュニティとして「public」が、書き込み権限を持つコミュニティとして「private」がデフォルトで設定されています。

3. ENABLE SNMP COMMUNITY コマンド ( 23 ページ ) で、コミュニティ「viewers」を有効にします。

```
ENABLE SNMP COMMUNITY=viewers ↵
```

4. ENABLE SNMP TRAP コマンド ( 25 ページ ) で、認証トラップの生成を有効にします。

```
ENABLE SNMP TRAP=AUTHENTICATION ↓
```

5. ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP コマンド (24 ページ) で、トラップホストに対するトラップの送信を有効にします。

```
ENABLE SNMP COMMUNITY=viewers TRAP ↓
```

※ 本コマンドを実行しないとトラップが送信されません。

基本設定は以上です。

これにより、SNMP マネージャー (192.168.11.5) から本製品の MIB 情報を取得できるようになります。また、本製品からの SNMP トラップがマネージャーに送信されるようになります。

## その他

管理ステーションやトラップホストを追加するには、ADD SNMP COMMUNITY コマンド (6 ページ) を使います。次の例では、コミュニティー「viewers」に管理ホスト「192.168.10.10」、トラップホスト「192.168.10.10」を追加しています。

```
ADD SNMP COMMUNITY=viewers MANAGER=192.168.10.10 TRAPHOST=192.168.10.10 ↓
```

書き込み権限を持つコミュニティーを作成するには、CREATE SNMP COMMUNITY コマンド (8 ページ) の ACCESS パラメーターに「WRITE」を指定します (ACCESS パラメーター省略時の権限は読み込みのみ (READ) です)。

```
CREATE SNMP COMMUNITY=admins ACCESS=WRITE MANAGER=192.168.10.5 ↓
```

本製品の SNMP エージェントは、デフォルトでは管理ステーションとして登録されたコンピューター以外からの SNMP 要求には応答しません。この制限をなくすには、コミュニティーの OPEN (open access) パラメーターを YES (または ON、TRUE) にします。次に具体例を挙げます。

- コミュニティー作成時に OPEN=YES を指定 (省略時は OPEN=NO となります)

```
CREATE SNMP COMMUNITY=viewers ACCESS=READ OPEN=YES ↓
```

- コミュニティー作成後は SET SNMP COMMUNITY コマンド (27 ページ) を使います。

```
SET SNMP COMMUNITY=viewers OPEN=YES ↓
```

SNMP の設定を確認するには、SHOW SNMP コマンド (35 ページ)、SHOW SNMP COMMUNITY コマンド (36 ページ) を使います。

```
SHOW SNMP ↓
```

```
SHOW SNMP COMMUNITY=viewers ↓
```

リンクアップ/リンクダウントラップは、デフォルトではオフになっています。リンクトラップを有効に

するには、ENABLE SNMP TRAP コマンド (25 ページ) を使います。

```
ENABLE SNMP TRAP=LINK ↵
```

リンクトラップの設定を確認するには、SHOW SNMP TRAP コマンド (39 ページ) で LINK パラメーターを指定します。

```
SHOW SNMP TRAP=LINK ↵
```

本製品のシステム名 (system.sysName.0) を設定するには、SET SYSTEM コマンド (「システム」の 15 ページ) の NAME パラメーターで指定します。

```
SET SYSTEM NAME=FS808M ↵
```

本製品の設置場所 (system.sysLocation.0) を設定するには、SET SYSTEM コマンド (「システム」の 15 ページ) の LOCATION パラメーターで指定します。

```
SET SYSTEM LOCATION="8F, TTC Bldg" ↵
```

本製品の管理責任者 (system.sysContact.0) を設定するには、SET SYSTEM コマンド (「システム」の 15 ページ) の CONTACT パラメーターで指定します。

```
SET SYSTEM CONTACT="Taro (Ex 2602)" ↵
```

## コマンドリファレンス編

### 機能別コマンド索引

#### 一般コマンド

ADD SNMP COMMUNITY . . . . .	6
CREATE SNMP COMMUNITY . . . . .	8
DELETE SNMP COMMUNITY . . . . .	11
DESTROY SNMP COMMUNITY . . . . .	13
DISABLE INTERFACE LINKTRAP . . . . .	15
DISABLE SNMP . . . . .	16
DISABLE SNMP COMMUNITY . . . . .	17
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP . . . . .	18
DISABLE SNMP TRAP . . . . .	19
ENABLE INTERFACE LINKTRAP . . . . .	21
ENABLE SNMP . . . . .	22
ENABLE SNMP COMMUNITY . . . . .	23
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP . . . . .	24
ENABLE SNMP TRAP . . . . .	25
SET SNMP COMMUNITY . . . . .	27
SET SNMP LISTENPORT . . . . .	29
SET SNMPTRAP LISTENPORT . . . . .	30
SHOW INTERFACE . . . . .	31
SHOW SNMP . . . . .	35
SHOW SNMP COMMUNITY . . . . .	36
SHOW SNMP TRAP . . . . .	39

## ADD SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

```
ADD SNMP COMMUNITY=community [TRAPHOST=ipadd] [MANAGER=ipadd]
[TRAP={AUTHENTICATION|COLDSTART|WARMSTART|LINK|PORTSTATE|PSMODULE|
MCMODULE|SFP|LINKPARTNER|USERACCESS|ALL}]
```

**community**: SNMP コミュニティー名

**ipadd**: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

### 解説

SNMP コミュニティーに管理ステーション、トラップホストを追加する

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名

**TRAPHOST** SNMP トラップの送信先ホスト。トラップはここで指定したホストにだけ送信される。最大 4 個まで

**MANAGER** SNMP オペレーションを許可する管理ステーション。最大 4 個まで

**TRAP** トラップの種類。省略するとコミュニティ作成時の設定が適用される。カンマ [,] を使った複数指定も可能

### 入力・出力・画面例

```
Manager > add snmp community=public manager=192.168.1.1

Operation successful.
```

COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ

MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ
SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 2: トラップの種類

### 例

SNMP コミュニティー「public」に管理ステーション（192.168.1.1）を追加する

```
ADD SNMP COMMUNITY=public MANAGER=192.168.1.1
```

### 備考・注意事項

本システムは、MANAGER に登録されていないホストからの SNMP リクエストには応答しない。ただし、SNMP コミュニティーの OPEN プロパティが YES の場合は、MANAGER パラメーターの設定にかかわらず、すべての SNMP リクエストに応答する。

このコマンドを TRAPHOST パラメーターを指定して実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

### 関連コマンド

CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )  
DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )  
DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )  
DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )  
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )  
ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )  
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )  
SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )  
SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## CREATE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

```
CREATE SNMP COMMUNITY=community [ACCESS={READ|WRITE}] [TRAPHOST=ipadd]
[MANAGER=ipadd] [OPEN={ON|OFF|YES|NO|TRUE|FALSE}] [TRAP={AUTHENTICATION|
COLDSTART|WARMSTART|LINK|PORTSTATE|PSMODULE|MCMODULE|SFP|LINKPARTNER|
USERACCESS|ALL|NONE}]
```

**community**: SNMP コミュニティー名 (1～20 文字。半角英数字、およびハイフン [-]、アンダーバー [\_]、ピリオド [.], 開始丸カッコ [(], 終了丸カッコ []) が使用可。大文字・小文字の属性は無視されるが、表示には大文字・小文字の区別が反映される

**ipadd**: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

### 解説

SNMP コミュニティーを作成する

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名。2 個まで作成可能

**ACCESS** コミュニティーのアクセス権。READ (デフォルト) は読み出し (get、get-next) のみを許可、WRITE は読み書き両方 (get、get-next、set) を許可する

**TRAPHOST** SNMP トラップの送信先ホストを指定する。コミュニティには 4 つのトラップホストを指定できるが、CREATE SNMP COMMUNITY コマンドでは 1 つしか指定できない。複数のトラップホストを使う場合は、コミュニティ作成後に ADD SNMP COMMUNITY コマンドで追加する

**MANAGER** SNMP オペレーションを許可するホストを指定する。コミュニティには 4 つの MANAGER を指定できるが、CREATE SNMP COMMUNITY コマンドでは 1 つしか指定できない。トラップホスト同様、複数指定する場合はコミュニティ作成後に ADD SNMP COMMUNITY で追加する

**OPEN** SNMP オペレーションをすべてのホストに開放するかどうかを示す。NO (デフォルト) は、MANAGER パラメーターで指定したホストのみに制限する。YES を指定すると、すべての SNMP リクエストを受け入れる。ON、YES、TRUE および OFF、NO、FALSE はそれぞれ同じ意味

**TRAP** トラップの種類。省略時は ALL。カンマ [,] を使った複数指定も可能。NONE を指定すると所属トラップがなくなることになる

### 入力・出力・画面例

```
Manager > create snmp community=public

Operation successful.
```



```
Manager > create snmp community=private access=write manager=192.168.1.1 traphost=192.168.1.1

Operation successful.
```

COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ
SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 3: トラップの種類

## 例

SNMP コミュニティー「public」を作成する

```
CREATE SNMP COMMUNITY=public
```

書き込み権限のある SNMP コミュニティー「private」を作成し管理ステーション兼トラップホストとして 192.168.1.1 を指定する

```
CREATE SNMP COMMUNITY=private ACCESS=WRITE MANAGER=192.168.1.1
TRAPHOST=192.168.1.1
```

## 備考・注意事項

本システムは、MANAGER に登録されていないホストからの SNMP リクエストには応答しない。ただし、SNMP コミュニティーの OPEN プロパティが YES の場合は、MANAGER パラメーターの設定にかかわらず、すべての SNMP リクエストに応答する

このコマンドを TRAPHOST パラメーターを指定して実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )

DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )

DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )

SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )

SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## DELETE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

```
DELETE SNMP COMMUNITY=community [TRAPHOST=ipadd] [MANAGER=ipadd]
[TRAP={AUTHENTICATION|COLDSTART|WARMSTART|LINK|PORTSTATE|PSMODULE|
MCMODULE|SFP|LINKPARTNER|USERACCESS|ALL}]
```

**community**: SNMP コミュニティー名

**ipadd**: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

### 解説

SNMP コミュニティーから管理ステーション、トラップホストを削除する

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名

**TRAPHOST** SNMP トラップの送信先ホスト。トラップはここで指定したホストにだけ送信される

**MANAGER** SNMP オペレーションを許可する管理ステーション

**TRAP** トラップの種類。省略するとコミュニティ作成時の設定が適用される。カンマ [,] を使った複数指定も可能

### 入力・出力・画面例

```
Manager > delete snmp community=public manager=192.168.1.1

Operation successful.
```

COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ

SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 4: トラップの種類

### 例

SNMP コミュニティー「public」から管理ステーション（192.168.1.1）を削除する

```
DELETE SNMP COMMUNITY=public MANAGER=192.168.1.1
```

### 備考・注意事項

本システムは、MANAGER に登録されていないホストからの SNMP リクエストには応答しない。ただし、SNMP コミュニティーの OPEN プロパティが YES の場合は、MANAGER パラメーターの設定にかかわらず、すべての SNMP リクエストに応答する

このコマンドを TRAPHOST パラメーターを指定して実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )  
 CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )  
 DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )  
 DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )  
 DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )  
 ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )  
 ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )  
 SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )  
 SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## DESTROY SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**DESTROY SNMP COMMUNITY=community**

**community**: SNMP コミュニティー名

### 解説

SNMP コミュニティーを削除する

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名

### 入力・出力・画面例

```
Manager > destroy snmp community=public  
  
Operation successful.
```

### 例

SNMP コミュニティー「public」を削除する

**DESTROY SNMP COMMUNITY=public**

### 備考・注意事項

このコマンド実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )

CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )

DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )

SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )

SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## DISABLE INTERFACE LINKTRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**DISABLE INTERFACE**={*ifindex-list*|ALL} **LINKTRAP**

***ifindex-list***: インターフェースのインデックス番号 (ifIndex)。ハイフン [-]、カンマ [,] を使った複数指定も可能

### 解説

指定したインターフェースでリンクアップ/リンクダウントラップを生成しないようにする。デフォルトは無効 (トラップを生成しない)

### パラメーター

**INTERFACE** インターフェースのインデックス番号 (ifIndex) または ALL

### 入力・出力・画面例

```
Manager > disable interface=1 linktrap

Operation successful.
```

### 例

Port1 のリンクトラップ生成を無効にする

DISABLE INTERFACE=1 LINKTRAP

### 備考・注意事項

インデックス番号は、SHOW INTERFACE コマンドの「ifIndex」で確認できる。Local Port 及び Remote Port のみ指定可能

### 関連コマンド

ENABLE INTERFACE LINKTRAP ( 21 ページ )

SHOW INTERFACE ( 31 ページ )

## DISABLE SNMP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

### DISABLE SNMP

#### 解説

SNMP モジュールを無効にする。デフォルトは無効

#### 入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp  
  
Operation successful.
```

#### 例

SNMP を無効にする

DISABLE SNMP

#### 関連コマンド

ENABLE SNMP ( 22 ページ )

SET SNMP LISTENPORT ( 29 ページ )

SET SNMPTRAP LISTENPORT ( 30 ページ )

SHOW SNMP ( 35 ページ )



## DISABLE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**DISABLE SNMP COMMUNITY=community**

**community**: SNMP コミュニティ名

### 解説

指定した SNMP コミュニティを一時的に無効にする。デフォルトは無効

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティ名

### 入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp community=public

Operation successful.
```

### 例

SNMP コミュニティ「public」を無効にする

DISABLE SNMP COMMUNITY=public

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )  
 CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )  
 DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )  
 DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )  
 DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )  
 ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )  
 ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )  
 SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )  
 SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**DISABLE SNMP COMMUNITY=community TRAP**

**community**: SNMP コミュニティ名

### 解説

指定した SNMP コミュニティにおけるトラップの生成を無効にする。デフォルトは無効

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティ名

### 入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp community=public trap

Operation successful.
```

### 例

SNMP コミュニティ「public」のトラップを無効にする

**DISABLE SNMP COMMUNITY=public TRAP**

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )  
 CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )  
 DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )  
 DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )  
 DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )  
 ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )  
 ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )  
 SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )  
 SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## DISABLE SNMP TRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**DISABLE SNMP TRAP**={AUTHENTICATION|COLDSTART|WARMSTART|LINK|PORTSTATE|  
PSMODULE|MCMODULE|SFP|LINKPARTNER|USERACCESS|ALL}

### 解説

指定したトラップの生成を無効にする。デフォルトは無効

### パラメーター

**TRAP**   トラップの種類。カンマ [,] を使った複数指定も可能

### 入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp trap=coldstart

Operation successful.
```

COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ
SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 5: トラップの種類

## 例

すべてのトラップを無効にする

```
DISABLE SNMP TRAP=ALL
```

## 関連コマンド

ENABLE SNMP TRAP ( 25 ページ )

SHOW SNMP TRAP ( 39 ページ )

## ENABLE INTERFACE LINKTRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**ENABLE INTERFACE**={*ifindex-list*|ALL} **LINKTRAP**

**ifindex-list**: インターフェースのインデックス番号 (ifIndex)。ハイフン [-]、カンマ [,] を使った複数指定も可能

### 解説

指定したインターフェースでリンクアップ/リンクダウントラップを生成するようにする。デフォルトは無効 (トラップを生成しない)

### パラメーター

**INTERFACE** インターフェースのインデックス番号 (ifIndex) または ALL

### 入力・出力・画面例

```
Manager > enable interface=1 linktrap

Operation successful.
```

### 例

Port1 のリンクトラップ生成を有効にする

ENABLE INTERFACE=1 LINKTRAP

### 備考・注意事項

インデックス番号は、SHOW INTERFACE コマンドの「ifIndex」で確認できる。Local Port 及び Remote Port のみ指定可能

### 関連コマンド

DISABLE INTERFACE LINKTRAP ( 15 ページ )

SHOW INTERFACE ( 31 ページ )

## ENABLE SNMP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**ENABLE SNMP**

### 解説

SNMP モジュールを有効にする。デフォルトは無効

### 入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp  
  
Operation successful.
```

### 例

SNMP を有効にする

ENABLE SNMP

### 関連コマンド

DISABLE SNMP ( 16 ページ )

SET SNMP LISTENPORT ( 29 ページ )

SET SNMPTRAP LISTENPORT ( 30 ページ )

SHOW SNMP ( 35 ページ )

## ENABLE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**ENABLE SNMP COMMUNITY=community**

**community**: SNMP コミュニティー名

### 解説

SNMP コミュニティーを有効にする。デフォルトは無効

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名

### 入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp community=public  
  
Operation successful.
```

### 例

SNMP コミュニティー「public」を有効にする

**ENABLE SNMP COMMUNITY=public**

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )

CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )

DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )

DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )

SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )

SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**ENABLE SNMP COMMUNITY=community TRAP**

**community**: SNMP コミュニティー名

### 解説

指定した SNMP コミュニティーにおけるトラップの生成を有効にする。デフォルトは無効

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名

### 入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp community=public trap  
  
Operation successful.
```

### 例

SNMP コミュニティー「public」のトラップを有効にする

ENABLE SNMP COMMUNITY=public TRAP

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )

CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )

DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )

DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )

SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )

SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )



## ENABLE SNMP TRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

```
ENABLE SNMP TRAP={AUTHENTICATION|COLDSTART|WARMSTART|LINK|PORTSTATE|
    PSMODULE|MCMODULE|SFP|LINKPARTNER|USERACCESS|ALL}
```

### 解説

指定したトラップの生成を有効にする。デフォルトは無効

### パラメーター

**TRAP**   トラップの種類。カンマ [,] を使った複数指定も可能

### 入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp trap

Operation successful.
```

COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ
SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 6: トラップの種類

## 例

すべてのトラップを有効にする

```
ENABLE SNMP TRAP
```

## 関連コマンド

DISABLE SNMP TRAP ( 19 ページ )

SHOW SNMP TRAP ( 39 ページ )

## SET SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

```
SET SNMP COMMUNITY=community [ACCESS={READ|WRITE}] [OPEN={ON|OFF|YES|NO|
TRUE|FALSE}]
```

*community*: SNMP コミュニティ名

### 解説

SNMP コミュニティの設定パラメーターを変更する

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティ名

**ACCESS** コミュニティのアクセス権。READ (デフォルト) は読み出し (get、get-next) のみを許可、WRITE は読み書き両方 (get、get-next、set) を許可する。

**OPEN** SNMP オペレーションをすべてのホストに開放するかどうかを示す。NO (デフォルト) は、MANAGER パラメーターで指定したホストのみに制限する。YES を指定すると、すべての SNMP リクエストを受け入れる。ON、YES、TRUE および OFF、NO、FALSE はそれぞれ同じ意味

### 入力・出力・画面例

```
Manager > set snmp community=public access=read open=on

Operation successful.
```

### 例

SNMP コミュニティ「public」を読み出しのみすべてのホストへ開放する

```
SET SNMP COMMUNITY=public ACCESS=READ OPEN=ON
```

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )

CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )

DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )

DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )

SHOW SNMP COMMUNITY ( 36 ページ )

## SET SNMP LISTENPORT

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**SET SNMP LISTENPORT=2..32767**

### 解説

SNMP (GET/SET) のリスニングポートを変更する

### パラメーター

**LISTENPORT** SNMP (GET/SET) のリスニング UDP ポート。2～32767 で設定する。デフォルトは 161

### 入力・出力・画面例

```
Manager > set snmp listenport=200  
  
Operation successful.
```

### 例

SNMP のリスニングポートを 200 に設定する

**SET SNMP LISTENPORT=200**

### 関連コマンド

DISABLE SNMP ( 16 ページ )

ENABLE SNMP ( 22 ページ )

SET SNMPTRAP LISTENPORT ( 30 ページ )

SHOW SNMP ( 35 ページ )

## SET SNMPTRAP LISTENPORT

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**SET SNMPTRAP LISTENPORT=2..32767**

### 解説

SNMP (TRAP) のリスニングポートを変更する

### パラメーター

**LISTENPORT** SNMP (TRAP) のリスニング UDP ポート。2～32767 で設定する。デフォルトは 162

### 入力・出力・画面例

```
Manager > set snmptrap listenport=200

Operation successful.
```

### 例

SNMPTRAP のリスニングポートを 200 に設定する

**SET SNMPTRAP LISTENPORT=200**

### 関連コマンド

DISABLE SNMP ( 16 ページ )

ENABLE SNMP ( 22 ページ )

SET SNMP LISTENPORT ( 29 ページ )

SHOW SNMP ( 35 ページ )

SHOW INTERFACE

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド  
対象機種：MC2600、MC2700

SHOW INTERFACE [= {ifindex-list|ALL}] [COUNTER]

**ifindex-list:** インターフェースのインデックス番号 (ifIndex)。ハイフン [-]、カンマ [,] を使った複数指定も可能

解説

インターフェースの MIB 情報を表示する

パラメーター

**INTERFACE** インターフェースのインデックス番号 (ifIndex) を指定する。省略時はすべてのインターフェースに関する情報が簡潔に表示される。指定時は、該当インターフェースの状態が詳細に表示される。ALL を指定した場合はすべてのインターフェースが対象となる

**COUNTER** インターフェースの統計カウンターを表示させるときに指定する

入力・出力・画面例

Manager > show interface

Interfaces

sysUpTime:04:34:39

ifIndex	Interface	ifAdminStatus	ifOperStatus	ifLinkUpDownTrap	ifLastChange
1	port1	Up	Down	Disabled	38days, 20:03:11
2	port2	Up	Down	Disabled	33days, 00:01:03
3	port3	Up	Down	Disabled	38days, 16:38:32
4	port4	Up	Down	Disabled	41days, 20:23:05
5	port5	Up	Down	Disabled	38days, 16:38:31
:	:	:	:	:	:
23	port23	Up	Down	Disabled	52days, 01:19:15
24	port24	Up	Down	Disabled	45days, 18:09:30

Manager > show interface=1

Interface..... port1

ifIndex..... 1

ifMTU..... 1500

ifSpeed..... 0

ifAdminStatus..... Up

ifOperStatus..... Down

ifLinkUpDownTrapEnable... Disabled	
Interface Counters	
	ifInOctets ..... 0
ifInOctets ..... 0	ifOutOctets ..... 0
ifInUcastPkts ..... 0	ifOutUcastPkts ..... 0
ifInNUcastPkts ..... 0	ifOutNUcastPkts ..... 0
ifInDiscards ..... 0	ifOutDiscards ..... 0
ifInErrors ..... 0	ifOutErrors ..... 0

IfIndex	インターフェースのインデックス番号
Interface	インターフェース名
ifAdminStatus	設定上のインターフェースの有効 (Up) または無効 (Down)
ifOperStatus	実際のインターフェースの有効 (Up) または無効 (Down)
ifLinkUpDownTrap	リンクトラップ生成の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
ifLastChange	最後にインターフェースの状態が変化してからの経過時間 (xdays, hh:mm:ss の形式)

表 7:

Interface	インターフェース名
IfIndex	インターフェースのインデックス番号
ifMTU	最大送信パケットサイズ
ifSpeed	通信速度
ifAdminStatus	設定上のインターフェースの有効 (Up) または無効 (Down)
ifOperStatus	実際のインターフェースの有効 (Up) または無効 (Down)。リモートポートのみ、リンクテスト実行時は Testing を表示
ifLinkUpDownTrapEnable	リンクトラップ生成の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)

表 8: INTERFACE オプション指定時



ifInOctets	受信オクテット数
ifInUcastPkts	上位のレイヤーに配送されたユニキャストパケット数。AT-MC151B または マネージメントポートを指定した場合は常に 0
ifInNUcastPKts	上位のレイヤーに配送された非ユニキャストパケット（ブロードキャストパケット/マルチキャストパケット）数。AT-MC151B または マネージメントポートを指定した場合は常に 0
ifInDiscards	バッファのオーバーフローなどで破棄された受信パケット数。常に 0
ifInErrors	エラーを含んでいるために破棄された受信パケット数
ifOutOctets	送信オクテット数
ifOutUcastPkts	上位のレイヤーからの送信を要求されたユニキャストパケット数（破棄されたパケットも含む）。常に 0

ifOutNUcastPkts	上位のレイヤーからの送信を要求された非ユニキャストパケット（ブロードキャストパケット/マルチキャストパケット）数（破棄されたパケットも含む）。AT-MC151B または マネージメントポートを指定した場合は常に 0
ifOutDiscards	バッファのオーバーフローなどで破棄された送信パケット数。AT-MC151B または マネージメントポートを指定した場合は常に 0
ifOutErrors	エラーを含んでいるために破棄された受信パケット数

表 9: COUNTER オプション指定時

## 例

インターフェースの情報を表示する

```
SHOW INTERFACE
```

インターフェース 1 の統計情報を表示する

```
SHOW INTERFACE=1
```

## 備考・注意事項

インデックス番号は、SHOW INTERFACE コマンドの「ifIndex」で確認できる

## 関連コマンド

DISABLE INTERFACE LINKTRAP (15 ページ)

ENABLE INTERFACE LINKTRAP (21 ページ)

SHOW SNMP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド  
対象機種：MC2600、MC2700

SHOW SNMP

解説

SNMP モジュールの情報を表示する

入力・出力・画面例

```
Manager > show snmp

SNMP configuration:
-----
Status                               : Disabled
SNMP Manager Listen Port             : 161
SNMPTRAP Listen Port                 : 162
-----

Manager >
```

Status	SNMP モジュールの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
SNMP Manager Listen Port	SNMP (GET/SET) のリスニング UDP ポート番号
SNMPTRAP Listen Port	SNMP (TRAP) のリスニング UDP ポート番号

表 10:

例

SNMP モジュールの情報を表示する

SHOW SNMP

関連コマンド

- DISABLE SNMP ( 16 ページ )
- ENABLE SNMP ( 22 ページ )
- SET SNMP LISTENPORT ( 29 ページ )
- SET SNMPTRAP LISTENPORT ( 30 ページ )

## SHOW SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**SHOW SNMP COMMUNITY** [= {*community* | ALL}]

**community**: SNMP コミュニティー名

### 解説

SNMP コミュニティーの情報を一覧表示する

### パラメーター

**COMMUNITY** SNMP コミュニティー名。省略すると全ての NMP コミュニティーの情報を一覧表示する

### 入力・出力・画面例

```
Manager > show snmp community
```

```
SNMP community information:
```

Name	Status	Traps	Access	OpenAccess
public	Enabled	Disabled	read-only	Yes
private	Enabled	Enabled	read-write	No
test	Disabled	Enabled	read-only	Yes

```
Manager > show snmp community=public
```

```
SNMP community information:
```

```

-----
Name ..... public
Access ..... read
Status ..... Enabled
Trap Status ... Disabled
Open Access ... Yes
Traps ..... COLDSTART, WARMSTART, AUTHENTICATION, LINK
Manager ..... 192.168.1.1
TrapHost ..... 192.168.1.1
TrapHost ..... 192.168.1.2
-----

```

Name	コミュニティー名
Status	コミュニティーの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Traps	トラップ生成の状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Access	アクセス権。読み出しのみ (read-only) または読み書き可能 (read-write)
OpenAccess	管理ステーションからのアクセス。すべてのホストからのアクセスを許可 (Yes) または指定した管理ステーションからのアクセスのみ許可 (No)

表 11:

Name	コミュニティー名
Access	アクセス権。読み出しのみ (read-only) または読み書き可能 (read-write)
Status	コミュニティーの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Trap Status	トラップ生成の状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Open Access	管理ステーションからのアクセス。すべてのホストからのアクセスを許可 (Yes) または指定した管理ステーションからのアクセスのみ許可 (No)
Traps	生成されるトラップの種類
Manager	本コミュニティーでアクセスを許可された管理ステーションの IP アドレス
Trap Host	本コミュニティーにおける SNMP トラップの送信先ホストの IP アドレス

表 12: COMMUNITY オプション指定時

COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティー名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ
SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 13: トラップの種類

## 例

SNMP コミュニティー情報を一覧表示する

SHOW SNMP COMMUNITY

SNMP コミュニティー「public」の情報を表示する

SHOW SNMP COMMUNITY=public

### 関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY ( 6 ページ )

CREATE SNMP COMMUNITY ( 8 ページ )

DELETE SNMP COMMUNITY ( 11 ページ )

DESTROY SNMP COMMUNITY ( 13 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY ( 17 ページ )

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 18 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY ( 23 ページ )

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP ( 24 ページ )

SET SNMP COMMUNITY ( 27 ページ )

## SHOW SNMP TRAP

カテゴリー：SNMP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

**SHOW SNMP TRAP** [= {COLDSTART|WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|PORTSTATE|SFP|  
MCMODULE|PSMODULE|LINKPARTNER|USERACCESS|ALL}]

### 解説

トラップの設定情報を表示する

### パラメーター

**TRAP** トラップの種類。デフォルトはALL。カンマ [,] を使った複数指定も可能。省略すると全トラップの状態を一覧表示する

### 入力・出力・画面例

```
Manager > show snmp trap

SNMP Trap Information:
-----
Cold Start ..... Enabled
Warm Start ..... Enabled
Authentication ..... Enabled
Link ..... Enabled
Portstate ..... Enabled
SFP ..... Enabled
MC Module ..... Enabled
PS Module ..... Enabled
Link Partner ..... Enabled
User Access ..... Enabled
-----

Manager > show snmp trap=coldstart

SNMP Trap Information:
-----
Cold Start TRAP ..... Enabled
Community ..... public
Status ..... Enabled
Trap Status ..... Enabled
Trap Host ..... 192.168.1.1
-----
```

Cold Start	Cold Start ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Warm Start	Warm Start ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Authentication	Authentication ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Link	Link ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Portstate	Portstate ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
SFP	SFP ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
MC Module	MC Module ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
PS Module	PS Module ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Link Partner	Link Partner ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
User Access	User Access ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )

表 14:

Cold Start TRAP	Cold Start ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに COLDSTART を指定した場合に表示される
Warm Start TRAP	Warm Start ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに WARMSTART を指定した場合に表示される
Authentication TRAP	Authentication ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに AUTHENTICATION を指定した場合に表示される
Link TRAP	Link ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに LINK を指定した場合に表示される
Portstate	Portstate ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに PORTSTATE を指定した場合に表示される
SFP	SFP ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに SFP を指定した場合に表示される
MC Module	MC Module ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに MCMODULE を指定した場合に表示される
PS Module	PS Module ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに PSMODULE を指定した場合に表示される
Link Partner	Link Partner ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに LINKPARTNER を指定した場合に表示される
User Access	User Access ( Trap ) の設定状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )。TRAP オプションに USERACCESS を指定した場合に表示される
Community	設定されている SNMP コミュニティ名
Status	当該 SNMP コミュニティの状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Trap Status	当該 Trap の状態。有効 ( Enabled ) または無効 ( Disabled )
Trap Host	設定されている Trap ホストの IP アドレス

表 15: TRAP オプション指定時



COLDSTART	電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ
WARMSTART	SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ
AUTHENTICATION	不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ
LINK	ポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ
PORTSTATE	ローカルポート/リモートポートの送信障害時、ミッシングリンクによるリンクアップ/ダウン時に送出されるトラップ
PSMODULE	電源モジュールの電源異常/復帰時、ファン異常/復帰時、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
MCMODULE	ラインカードモジュールの挿抜時、温度異常/復帰時、ループバックテストの成功/失敗時に送出されるトラップ
SFP	SFP の挿抜時に送出されるトラップ
LINKPARTNER	リンクパートナーのリンクアップ/ダウン、電源異常/復帰、温度異常/復帰時に送出されるトラップ
USERACCESS	ログイン、ログアウト、ログイン失敗時に送出されるトラップ

表 16: トラップの種類

### 例

全トラップの状態を表示する

```
SHOW SNMP TRAP
```

Coldstart トラップに関する情報を表示する

```
SHOW SNMP TRAP=coldstart
```

### 関連コマンド

DISABLE SNMP TRAP ( 19 ページ )

ENABLE SNMP TRAP ( 25 ページ )